

入 学 の し お り



平成 24 年度



〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-12
TEL 03-3358-3771 FAX 03-3358-3770
<http://www.shinjuku.ed.jp/jh-yotsuya/>

保護者とともに、地域の中で生徒を育てる学校

児童の皆さん、そして保護者の方々、ようこそ四谷中学校にいらっしゃいました。

本冊子は、生徒の皆さんや保護者の方々が四谷中学校の特色や教育内容、学校生活を知るために、一緒にご覧いただけるよう作成しました。本冊子を手掛かりに四谷中学校の目指すものや中学校生活について、ぜひご理解いただきたいと思います。また、保護者の皆様には、ぜひ学校の運営や教育活動にご協力戴き、これから始まる生徒の新しい学校生活を支えて戴ければと存じます。

新宿区は現在のところ、唯一、四谷地区だけに地域協働学校があります。新宿型の地域コミュニティスクールとして、小中連携教育にも力を入れております。ぜひ、本校の特色や地域での様々な教育活動について、よろしくご理解・ご協力をお願い致します。

本校は、平成13年4月に四谷第一中学校、四谷第二中学校の2校を統廃合して開校しました。今年の4月で10年目ですが、10周年記念式典はすでに昨年度実施しました。これからの10年、より地域に根ざし、地域に支えられた新宿版コミュニティスクールとして、大きく飛躍することを目指し、在校生・教職員・地域の支援者の方々が一丸となって学校運営に取り組んでいます。

これまでの校風や文化、よき伝統を受け継ぐとともに、より良い学校を目指し、新入生の皆さんや保護者の方々の意欲と自覚、そして努力をお願いしたいと思います。

皆さんより一回りも二回りも大きな中学生を見て、びっくりしましたか。でも、そんな在校生も入学する前には期待と不安で一杯で、今の皆さんと同じように感じていました。皆さんも入学したら、早く学校に慣れ、中学生としてしっかり自覚をもって成長してほしいと思います。在校生、教職員一同、そして四谷地域の方々は心から皆さんを応援します。

中学校は、小学校6年間の生活と学習の上に成り立ち、義務教育をまとめ、次の進路に向かう大切な3年間です。授業は、それぞれ専門の教科の先生が担当し、内容も方法も小学校以上に広く深くなります。これまでの英語活動と違い、英語も教科となります。中学校3年間で、日常生活について英語で話したり書いたりできるようになります。

また、学校生活も変わります。運動会や合唱コンクール、移動教室、修学旅行等の行事は、小学校とは大きく異なり、より自分たちで行う自主的なものになります。そして、皆さんが楽しみにしている部活動も、野球、バレーボール、バドミントン、バスケットボール、テニス、サッカー等の運動部、吹奏楽、美術、コンピュータ、理科、家庭、英語等の文化部など多数あり、皆さんの放課後の活動はとても充実します。

そして、皆さんは2年で行う四谷地域での職場体験等を経て、3年後には中学校生活の締めくくりである進路選択があります。卒業後、どんな生き方をするか、中学校で選択する進路も、どんな中学校生活をするかによって大きく変わります。

中学校生活を充実した素晴らしいものにするために、私たち教職員は四谷地域の方々とともに、皆さんをしっかり支えます。しかし、皆さん一人一人が意欲と自覚をもち、成長への日々の努力を積み重ねてほしいのです。鍵はあなた自身にあります。

本冊子をお読みになり、わからない点や疑問などがありましたら、ぜひお尋ねください。

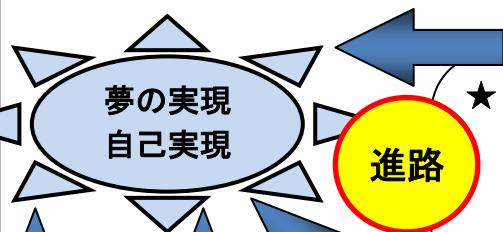
ライフ・マネジメント力の育成



将来への道筋

学習成果

生活と心構え



★自分の夢・未来への展望・将来への思いをもつ

- ・どうすればなれるか
- ・実現できるか
- ・何が必要か
- ・資格や条件は何か
- ・そのために何が必要か
- ・どのような過程をたどるのか
- ・とりあえず、今何をするか
- ・次に何をするか

学習

★学ぼうとする姿勢をもつ (学習を楽しみ実力をつける。)

- ・学習目標を具体的に決める。
(いつまでに何を目指し、どうするか)
- ・計画を立て、それを実行する。
(意志を強くもち、あきらめずに実行する)
- ・結果を振り返り、次に備える。
(反省・評価を次段階に生かす・準備する)
- ・授業を大切にする。
- ・学習習慣を身につける(宿題・予習・復習)
- ・予習は分からないことを知るこ

★先生とともに楽しい授業を創る (授業の創意・工夫・改善により良い授業)

- ・授業は先生と生徒で創るもの。
- ・良い学習集団は良い成績をもたらす。
- ・生徒←→先生の間を良くする。
- ・皆で面白さを見つけ、それを高める。
- ・信頼と敬意のある学習の場にする。
(授業でも「あじみそ・マメル」を。)
- ・学ぶことへの敬意と先生から学ぶ気持ちが大事。
- ・良く考え、自分の意見をもち、表現する。
- ・話し合い、教え合いながら学習す

生活

★学習と結びつく学校と家庭での生活の向上

(心と体の健康を目指し、皆にとって楽しく・明るく・安全・安心な生活をおくる。)

- ・人の話をきちんと聞く(相手を大切にする・お互いに話し合える・話して良かったと思える人間関係)
- ・授業のルールを守る。(チャイム着席・忘れ物をしない・授業を妨害しない・宿題をするなど)
- ・学校生活のルール・授業のマナーとモラル、人としてのモラル(心がけ・心構え)を大切にする。
- ・「学びの場」にふさわしい身だしなみ(服装・髪型)しぐさ(姿勢・相手意識・態度)を意識する。
- ・場・相手・状況に応じた言葉づかい(敬語)・学習の場の緊張感と学習集団の雰囲気向上・学習習慣

I 教育計画

1 基本的な考え方

Yotsuya, The Best School の実現
生徒の良き変容が学校と教職員の成果

- ★ 教育目標 （よりシンプルで明確な方向への検討中）
人間尊重の精神を基盤とし、確かな知性と創造性を身につけ、
心豊かで実践力のあるたくましい生徒を育成する。
- 勉学に励み、新しい文化を創造する人
 - 気品ある人間性をそなえ、すすんで社会に貢献する人
 - 心身ともに健やかで、たくましく生きる力を持つ人

2 学校経営の方向 スローガン「対話・協働・変革」による学校づくり

① 課題探求型の取り組み

自ら課題を見つけ、主体的に取り組み、解決を図るという姿勢や意欲が、学習や生活など全ての場面で必要です。ダイヤモンドも磨かなければ光りません。自分の可能性を信じ、自主・自立・自治の精神を身につけ、自己の能力を高めてほしいのです。そのために、日ごろから自ら学ぶ姿勢や意欲を育てます。また、総合的な学習の時間を中心に探求的な学習を行い、生きる力の中核となる「社会に資する力」を育みます。

② 地域との協働や奉仕・体験活動の充実

本校の教育活動は、学校・家庭・地域社会が一体となって行うことを目指します。学校内外での様々な教育活動を始め、地域行事への参加、福祉・ボランティアなどの活動、四谷地域での職場見学や職場体験学習、健康教育や食育、環境・防災教育等、地域の教育力を生かした取り組みを推進します。また、学校運営協議会を中心に、生徒の教育を第一に考える地域・保護者参画型の学校運営を行います。

③ 読書及び言語活動の充実

読書や学校図書館の充実に力を入れます。思考力・判断力・表現力を高めるためには、読書活動が大切です。朝読書や家での読書、授業や学習での読書など、積極的に推進します。四谷図書館など、公立図書館との連携を図り、読書に対する興味・関心・意欲・態度を育みます。また、一人ひとりの学力を高めるため、少人数による授業を実施し、話し合い活動や教え合い、報告や発表など言語活動の充実に取り組みます。

④ ライフマネジメント力の育成

総合的な学習の時間を中心に、全教育活動を通して、ライフマネジメント力（生活経営力）の育成、つまり、どう生きるのか、どう学ぶのかなど、一人ひとりの個性や特性を生かした生き方や学び方を考えさせます。また、将来の夢ややりたいことを実現させるキャリア教育で、一人一人の能力や適性に応じた進路決定を実現させます。

⑤ 豊かな心と社会性の育成

社会や集団の中で、一人ひとりの生徒が「より良く生きる」「自己実現を果たす」ことができるようソーシャル・スキル・トレーニングや人権教育を行い、思いやりの心を育てます。公立学校として、助け合い、支えあい、励ましあう集団を育てます。

3 教育内容

① 本校の教育課程

中学校の教育課程は、9つの必修教科、道徳、特別活動、さらには総合的な学習の時間で構成されています。中学校では、本格的に外国語（英語）の履修が教科として開始されることも特筆に値します。教科指導だけでなく、道徳・特別活動等の学習を通して調和のとれた人間形成を目指します。

各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間の配当時は次の通りです。この表の数字は、年間授業時数を表しています。（1単位時間：本校は45分で実施）

学 年	教 科 等	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 体	技 家	英 語	道 徳	特 活	総 合	合 計
1	年	154	116	154	116	50	50	116	77	154	39	39	55	1120
2	年	154	116	116	154	39	39	116	77	154	39	39	77	1120
3	年	116	154	154	154	39	39	116	39	154	39	39	77	1120

中学校の学習では、それぞれ専門の先生が指導する「教科担任制」になります。小学校と違って、毎時間先生が変わるので、興味がある反面、当初は戸惑いを感じるかもしれません。しかし、それぞれの教科の先生と早く親しくなれるので、あまり心配する必要はありません。学習に問題や不安がある場合には、教科担任や学級担任に早めに相談することが大切です。

定期考査は、各学年とも1学期は1回、2学期は2回、3学期は1回の計4回実施されます。定期考査は、日頃の学習の成果を確かめたり、学習の不足しているところなどを発見する意味で重要です。考査の結果を、以後の学習の取り組みに生かしていくことが大切です。

② 道徳教育

道徳は、週1時間の「道徳の時間」とともに、学校教育全体の中で「生き方指導」を展開していきます。人間としての自己の成長はもとより、自立と共生の精神に則って人間らしく生きることや「心と言動の調和ある発達」を目指して指導を展開してまいりたいと考えております。家庭や社会における道徳教育との連携が大切ですので、同一歩調で指導できるようお願いしたいと思います。

③ 特別活動

教科・道徳と並んで、中学校の教育課程を構成する大切な一領域です。生徒と教師、生徒相互の人間的な触れ合いを基盤とした集団活動を通して、充実した学校生活を体験させ心身の調和と個性の伸長、社会性の育成等を目指すものです。次の3つの内容から構成されています。（教育課程外ですが、部活動もこの範疇に入ります）

ア 学級活動 イ 生徒会活動 ウ 学校行事 ＊ 部活動

4 新宿区立中学校で使用する教科書

学校で使用する教科書は、新宿区内の中学校ではどこの学校でも同じものを使用しています。平成 23 年度の使用教科書は下記のとおりです。平成 24 年度は、新しい教科書に替わる予定です。

教 科	書 名	発行所
国 語	国語	光村図書
	新しい書写 1 年	東京書籍
社 会	中学生の地理	帝国書院
	中学生の歴史	帝国書院
	新編 新しい社会公民	東京書籍
	中学校社会新地図	帝国書院
数 学	新しい数学 1	東京書籍
理 科	新版 中学校理科 1 分野	大日本図書
	新版 中学校理科 2 分野	大日本図書
音 楽	音楽のおくりもの 1	教育出版
	中学生の器楽	教育芸術社
美 術	美術 1	日本文教
保健体育	中学保健体育	学研
技術・家庭	新しい技術・家庭（技術分野）（家庭分野）	東京書籍
英 語	NEW HORIZON ENGLISH CROWN 1	東京書籍

Ⅱ 学校生活

1 生徒会活動

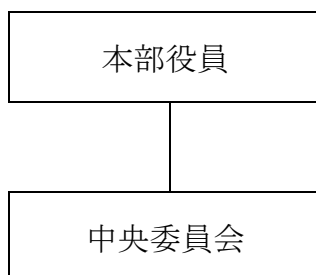
生徒会活動は、全校生徒が協力しあいながら、自主的・実践的な活動を行い、学校生活をよりよく楽しいものにしていく活動です。

各種の委員会活動や学校行事において、様々な活動が行われます。

生徒会長、副会長などの本部役員は、立候補した生徒による立ち会い演説会が開かれ、全校生徒による投票によって選出されます。本部役員は、専門委員会活動の補助や学校行事の企画・運営、週番活動の推進など、全校生徒が生き生きと明るい雰囲気の中で3年間を送れるよう活発な活動を行います。

学級委員会や専門委員会などの各種委員会は、各学級から選出された代表が、学校生活をすすめるうえで必要なことを分担して、それぞれの分野で工夫しながら活動を行います。

<本部役員>



<各種委員会>

学級委員会	生活委員会	美化委員会
保健委員会	給食委員会	図書委員会
視聴覚委員会	出版委員会	ボランティア委員会

<部活動>

野球部	バスケットボール部	バドミントン部
サッカー部	女子バレーボール部	卓球部
テニス部		
吹奏楽部	美術部	コンピュータ部
	英語部	家庭部
	理科部	新苑クラブ

2 生活のきまり

(1) 服 装

通 学 服		夏 服	冬 服	販売店
	男 子	白ワイシャツ ダークグレーズボン（標準服） ベスト（学校指定）	濃紺シングルブレザー ダークグレーズボン（標準服） 白ワイシャツ ワンタッチネクタイ	学 校 服 セ ン タ ー ※1
		女 子	白ワイシャツ ダークグレースカート（標準服） ベスト（学校指定）	
	そ の 他	○セーター，カーデガンは無地の黒・紺・灰色を着用してもよい(冬服) ○コートは無地の黒・紺・灰色のピーコート，ダッフルコートを着用してもよい(冬服)		



夏服 男子



夏服 女子

夏のクラス章



冬服 男子



冬服 女子

学年色（平成 24 年度）

・上履き、体育館履きの色 ・体育着、ジャージ、半そで短パンの個人名	1 年 生	緑 色
	2 年 生	青 色
	3 年 生	赤 色

(2) 靴

①通学用 ひも付き運動靴 (体育の授業で使えるもの)

②上履き (学校指定)

③体育館履き (学校指定)

東京堂靴店 ※2



(3) カバン (学校指定のバックを使用する。)

オオノヤ ※3

①手提げバック (大バック)

②補助バック (小バック)



(4) 体育着 (学校指定のものを使用する。)

オオノヤ ※3

- ・半そで
- ・短パン



ジャージ上下

名前が学年色
になります。



*体育着の注文は、名前入れの都合上、2月より受け付け開始、3月第三週までをお願いします。

(5) 頭髪

中学生として清潔感のある、体育等での活動にむく髪型とする。

- ・男女とも整髪料をつけたり、パーマ、染髪、脱色等をしない。
- ・女子で髪を伸ばす場合は編むか、
頭の左右2カ所または頭の真後ろ1カ所で束ねる。

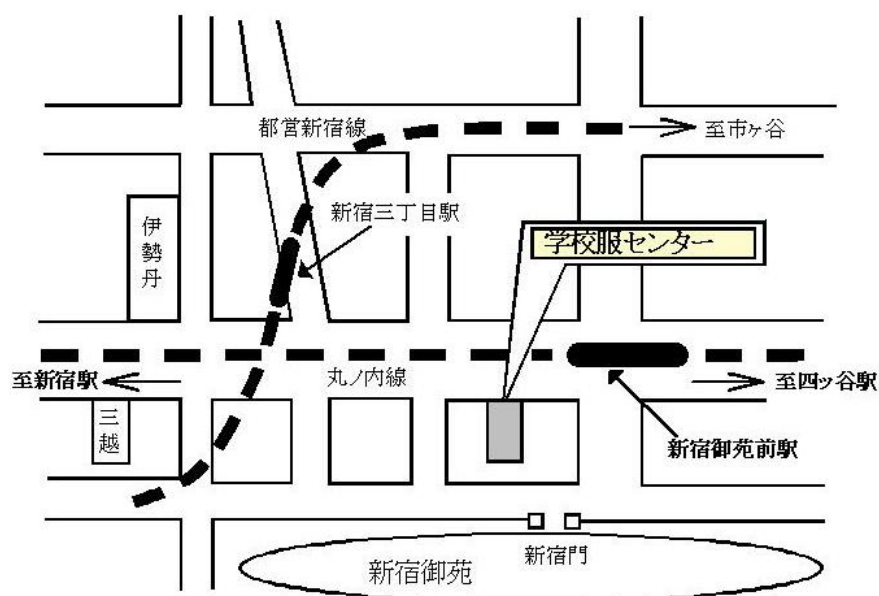
男子	前	眉毛がかくれない
	横	耳がかくれない
	後	襟にかからない
女子	前	眉毛がかくれない
	後	両肩を結ぶ線をこえない

販売店

※1 学校服センター

新宿区新宿 2-3-14

TEL 3341-2393



※2 東京堂靴店

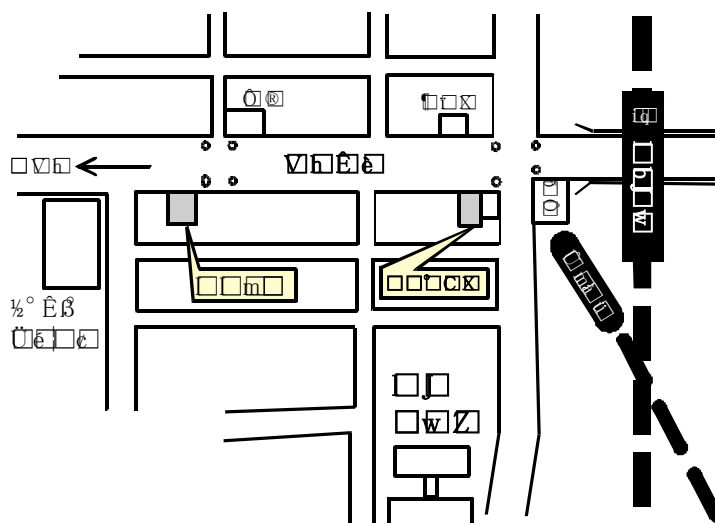
新宿区四谷 1-2

TEL 3351-7996

※3 オオノヤ

新宿区四谷 1-18

TEL 3351-5231



Ⅲ P T A活動

P T A活動は、保護者と教職員が家庭と学校との連携を図り、協力しながら生徒の教育や福祉のために行う活動です。学校教育の向上を図り、学校環境の整備に協力したり、会員相互の親睦と教養を高める活動を行います。

役員として、会長、副会長、書記、会計、会計監査が総会で選出されます。各学級からは、学級代表委員と3つの専門委員（教養委員、広報委員、校外委員）を選出します。役員と各学級代表委員、専門委員会の委員長は、毎月一回開かれる運営委員会に出席します。

また、ヘルパー制度を採用し、なるべく多くの保護者の方にP T A活動に参加していただきたいと思っています。

（１）P T A活動の概要

〈各委員会共通の活動〉

- ・ P T A主催の行事の企画及び運営と学校行事の手伝及び参加。
- ・ 区中P協研修会への参加。
- ・ 運営委員会への出席（学級代表委員と専門委員長）

〈各委員会の主な活動〉

◇学年委員会◇

各学年の茶話会・親睦会の企画及び運営、次年度役員及び会計監査候補者推薦委員会への参加（1・2年）など。

◇教養委員会◇

講習会・見学会の企画・運営、給食試食会の開催、学芸発表会P T A作品展示など。

◇広報委員会◇

P T A広報誌の発行（年2回）

◇校外委員会◇

地域巡回（祭礼・酉の市・夏休み），八校会スポーツ大会・卓球大会の手伝いなど。

〈その他の活動〉

◇役員および会計監査推薦委員会

1・2年の学年正副委員長および役員より構成される。

◇卒業を祝う会企画委員会（3年生のみ）

◇ヘルパー制度

運動会，八校会ソフトボール・卓球大会，地域巡回等の行事のお手伝いに登録していただきます。

（２）P T A会費について

P T Aの活動費として、P T A会費を徴収しております。詳しいことにつきましては、別途お知らせいたします。

Ⅳ その他

(1) 学校納付金について

給食費、教材費の学校納付金の収納をゆうちょ銀行の自動払込を用いて行っています。そのため、ゆうちょ銀行の口座を下記のとおり開設していただきます。

①口座開設について

ア 学校納付金自動払込を行うために「郵便貯金総合通帳の口座」を近くのゆうちょ銀行で必ず保護者名義で開設してください。ただし、既に郵便貯金総合通帳（保護者名義）をお持ちの方は、新たに開設する必要はありません。

イ 口座の開設のときには、届け出印鑑を持参し、名前、住所の入った次の書類を提示してください。

〔 運転免許証、各種保険証、旅券(パスポート)、外国人登録証明書等 〕

ウ 口座の開設は、下記の「③ゆうちょ銀行との自動引き落とし手続きについて」のところでは既に開設していなければなりませんので、早めに開設しておいてください。

②手数料について

口座引き落とし手数料は、1件1回につき10円です。

年間の自動引き落とし回数は、給食費は8回、教材費は5回になる予定です。

③ゆうちょ銀行との自動引き落とし手続きについて

学校納付金を郵便貯金総合通帳から自動引き落としするための手続きが必要となります。手続きの案内等を作成し、手続き申込書を入学式当日に、保護者の皆様に配布いたします。

(2) 通学証明書について

電車・バス等を利用して通学を予定している場合、通学定期の購入に通学証明書が必要になります。入学式当日の受付時の配布書類の中に申込用紙が入っておりますので、必要な場合は、必要事項を記入の上、担任へご提出下さい。

(3) 学割について

旅行等で学割が必要な場合は、事務室に申込用紙がありますので、必要事項(押印必要)を記入の上、担任へご提出ください。

保護者の皆様へのお願い

～ 家庭教育の中でご配慮いただきたいこと ～

いじめ、不登校（登校拒否）、暴力行為等の問題行動は、学校教育の大きな課題ですが、あってほしくないことです。「学びの場」である学校が、誰にとっても安心・安全・快適な場所であることを願っています。また、見かけでは明るく、おおらかで元気そうにしている、心の内面にストレスや課題を抱えている生徒がいます。背景には、核家族化、少子化等の影響により、幼少期の発達課題が成長してもそのまま残り、好ましい人間関係や人間性・社会性の発達が未成熟な生徒の増加があります。

子どもは本来、明朗闊達で、知的好奇心が旺盛、主体的で活動的な存在です。優れた面をより伸ばすことで、成長過程での課題や足りない面を包み込めるような指導が望ましいと思います。平成14年度から「学校週5日制」が実施されていますが、学力や可能性の向上のため、その見直しも含め、学校・家庭・地域の新たな関係や役割が注目されます。学校・家庭・地域が一体となって生徒を育てるのが地域協働学校です。学校を安全・安心・快適な「学びの場」とするために、家庭や地域の協力や支援、そして協働が必要です。

基本的に「躰の場」は家庭と地域社会だと思いますが、「学びの場」としての学校でも、ルール・マナー・モラルを育てます。そこで、次に示す内容に特に御配慮ください。

1 躰を中心とした基本的な生活・学習習慣を育てること。

食事、睡眠、家庭学習、遊びなど、生徒が成長と心の安定を図る上で必要な要素が十分充たされるよう、ご家庭での日頃の御指導をよろしくお願いします。生活リズムの乱れは心の乱れであり、学校生活にも大きく影響します。また、宿題などやるべきことをやることも、家庭での学習・生活習慣として必要です。

2 事の善悪の価値判断を正しく教えること。

価値観の多様化が言われていますが、人間として決して侵してはならないこと、例えば人を差別しない、傷つけないなど、人として当然のことです。人権尊重の精神や法律遵守について、徹底して御指導戴きたいと思います。誤ったことをしたときにはきちんと謝ること、そして保護者として叱ることが大切です。「子供には叱られる権利があり、保護者にはきちんと叱る義務がある」という言葉がありますが、まさしく真理です。

3 生徒一人ひとりの能力や可能性を信じ、よりよく生きたいとの願いに応えること。

自己評価や自己肯定感が低く、「自分はダメだ」という意識が強い子どもや若者が増えているそうです。本当に残念で、もったいないことです。しかし、それは自己理解が浅く、自らの可能性や能力を過少評価した結果です。一人ひとりの良さや適性は個人によって異なります。それを引き出す指導を学校でしますので、ご家庭でもお願い致します。

4 自ら決め、自ら取り組み、自ら振り返る場を設定すること。

人まかせではなく、自分の目で見て確かめ、自分の意思で決め、責任をもって行動する場面を、学校でも家庭でも、できるだけ多く設定したいと考えます。その価値判断や失敗や成功の体験を通して、人間として大きく成長し、生きる上での資質を身に付けていくのだと思います。

★ 最後に、学校生活の中で大切なこととして、次の内容を昨年度から指導しています。学習や生活の基盤となる心構えで、身につければ「人生の宝」となります。ぜひご家庭でもよろしくご指導をお願いいたします。

題して、『「あじみそ・マモル」で人も学校も変わる！！』です。

あ：挨拶（笑顔で元気に挨拶をすることは、コミュニケーションの原点です。）

じ：時間（時間を守る。人を待たせない。5分前に着く。すぐに静かになるなど、時間に関連した厳密さは、社会性を高めるために必要です。）

み：身だしなみ（服装や態度、言葉づかいは、そこに所属する人の仲間に入る「鍵」です。人は見た目で80%以上、印象が決まります。付け焼刃では面接も通りません。）

そ：掃除（掃除は小さなボランティア活動です。しかも、人からも喜ばれ、自分のためにもなります。トイレを掃除すると、頭が良くなり、美人・美男になるようです。）

マ：マナー（テーブルマナーや携帯電話のマナーモードなど、人や周りへの配慮です。）

モ：モラル（人として最も大切なのが人徳。心して身につけたい徳性がモラルです。）

ル：ルール（正々堂々とプレイするための約束事。きまりや法律を守ること、自分自身も守られることになります。）

校長として、今年度もこれらを強く意識し、生徒にこれらの力を獲得してもらいたいと考えています。

体験入学

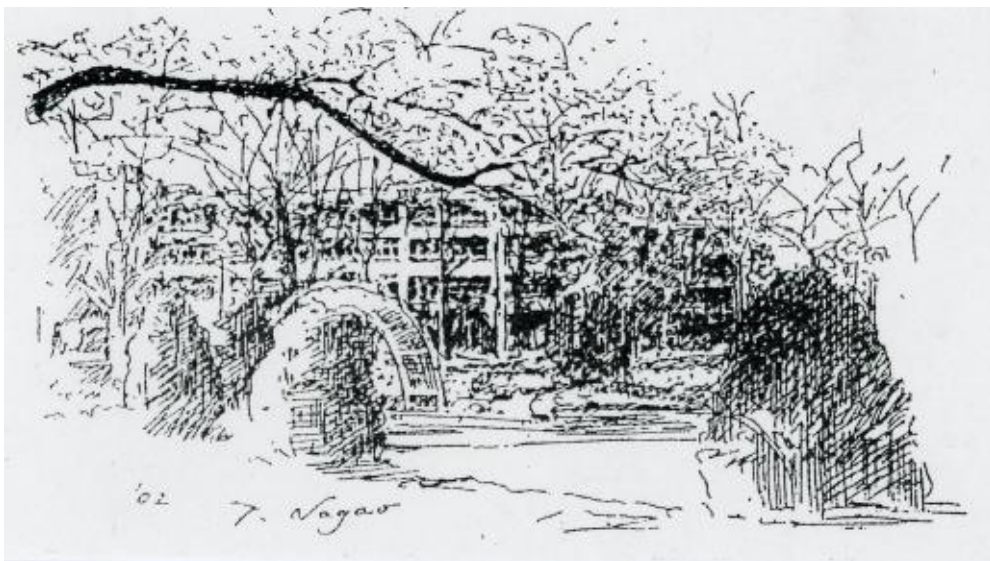
新宿区では、新しく中学生となる心構えをととのえていただくために、区内一斉に「体験入学」を行います。

- | | | |
|----|-----|--|
| 1. | 日 時 | 平成24年3月2日（金） 午後2時00分からの予定 |
| 2. | 場 所 | 体育館および各教室 |
| 3. | 内 容 | 学校紹介および授業体験（予定）
詳しくは、各小学校を通じて連絡いたします。 |

入学式（予定）

平成24年度 第12回入学式は、下の要領によって挙行いたします。

- | | | |
|----|-------|--|
| 1. | 日 時 | 平成24年4月9日（月） 10時00分 |
| 2. | 式 場 | 新宿区立四谷中学校 体育館 |
| 3. | 受 付 | 午前8時45分から9時00分生徒玄関前（雨天時は玄関の中）
午前8時45分より新学級の掲示を玄関にて行います。
所属学級、出席番号を確認の上、受付を済ませてください。
なお、受付は保護者とともにお願いします。
その際、入学通知書をお持ち下さい。 |
| 4. | 持 ち 物 | カバン、上履き、体育館履き、筆記用具 |
| 5. | 服 装 | 四谷中学校標準服を着用
詳しくは、各小学校を通じて連絡いたします。 |



校 歌

作詞/作曲/編曲 貴 峰 啓 之

- | | |
|---|--|
| <p>1 広いこの地球に 生まれた我ら
燃える青春胸に さあ出かけよう
心の翼を 広げて羽ばたく
夢と希望に溢れる 我らが母校</p> | <p>2 限りなく広がる 新しい道
みんなで飛び出そう 光と共に
心の扉を 開いて語ろう
青空と太陽が 君を呼んでる</p> |
| <p>3 見果てぬ夢を求め 未来に託し
高き理想の道を 歩いて行こう
心と心の 絆をつないで
輝け世界に 我らの友よ</p> | <p>我らの学び舎 四谷中学校
栄冠に輝け 四谷中学校</p> |

明るく おおらかな気持ちで (♩=108)

1) ひ ろ い このちきゅう に う ま れ た い わ れ ら も
2) か ぎ り な く ひ ろ が ー る あ た ら し い み ち も
3) み は て ぬ ゆ め も と め み ら い に た く し

え ん せ い しゅ ん む ね に さ あ で か と け よ う こ こ ろ
な か で と び だ そ ー う ひ か り か と い も に こ こ ろ
か き り そ う の み ち を あ る い て い こ こ ろ

の つ ば さ を ひ ろ げ て は ば た く ゆ
と と び ら を ひ ろ い て か た ろ う あ
と こ こ ろ の き ず な つ な い で

め と き ぼ う に あ ふ れ る わ れ ら が ぼ こ う
お ぞ ら と た い よ う ー が き み を よ ー ン で る
が や け せ か い じゅ う に わ れ ら の と も

Coda

よ わ れ ら ー の ま な
か か ん に か が

1. び や や よ つ や ちゅうがっ こう えい こう
2. や け よ つ や ちゅうがっ

平成23年度 時程表

新宿区立四谷中学校

	時程	時間	月	火	水	木	金
登校	8:00 ~ 8:20						
朝読書	8:25 ~ 8:35	10 分	朝礼	朝読	朝読	朝読	朝読
朝学活	8:35 ~ 8:40	5 分		学活	学活	学活	学活
①校時	8:45 ~ 9:30	45 分	学活	○	○	○	○
②校時	9:40 ~ 10:25	45 分	○	○	○	○	○
③校時	10:35 ~ 11:20	45 分	○	○	○	○	○
④校時	11:30 ~ 12:15	45 分	○	○	○	○	○
給食	12:15 ~ 12:45	30 分					
昼休み	12:45 ~ 13:05	20 分					
⑤校時	13:10 ~ 13:55	45 分	○	○	道徳	○	○
⑥校時	14:05 ~ 14:50	45 分	総合	○	R	総合	○
⑦校時	15:00 ~ 15:30	30 分	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
学活	15:30 ~ 15:40	10 分					
清掃	15:40 ~ 15:50	10 分					
生徒下校	15:55						

⑤校時	13:10 ~ 13:55	45 分
⑥⑦校時	14:05 ~ 15:30 (途中休憩含む)	85 (75) 分
学活	15:30 ~ 15:40	10 分
清掃	15:40 ~ 15:50	10 分
生徒下校	15:55	

⑤校時	13:10 ~ 13:55	45 分
学活	14:00 ~ 14:10	10 分
清掃	14:10 ~ 14:20	10 分
生徒下校	14:25	
委員会等	14:30 ~ 15:55	85 分

⑤校時	13:10 ~ 13:55	45 分
⑥校時	14:05 ~ 14:50	45 分
学活	14:55 ~ 15:05	10 分
清掃	15:05 ~ 15:15	10 分
生徒下校	15:20	
委員会等	15:25 ~ 15:55	30 分

学校の周辺地図



Copyright (C) 2005 Alps Mapping K.K.

Copyright (C) 2005 CyberMap Japan Corp. All Rights Reserved.

《地域の特徴》

学区域は、東京のほぼ中央に位置し、四谷1丁目から新宿5丁目までと広範囲に広がっています。商業地域と住宅地域が混在し、表通りには、ビルや商店が建ち並んでいます。が、一步路地に入ると静かな住宅地となっています。学校は、旧恩賜公園をそのまま校地にし、近くに迎賓館や外堀公園などがあります。また、学区域内には、新宿御苑や神宮外苑もあり、緑豊かな樹木に囲まれ、校地一帯は風致地区として、恵まれた環境にあります。JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線・南北線の「四ッ谷駅」より徒歩2分と交通至便の位置にあります。



「走井」の碑

走井とは、こんこんと湧き出す名水のことで、いにしえの時代に旅人の喉を潤したであろう四谷の走井跡が本校体育館前の孟宗竹の竹林の中に見られます。